

洗えるフェルトの立体型マスク

(「ポリエステル・フェルト」は洗えるフェルトです。)

特徴：

- ・3mm 厚のポリエステル・フェルト A4 サイズで紐も含め、部品のすべてがレーザー加工機で切り出せます。(レーザー加工機の作業は5分程度です。)
- ・立体的でフィット感があります。
- ・息苦しさが軽減できます。
- ・耳が痛くなりにくいです。
- ・洗って何度も使えます。(ただし、ポリエステルの速乾性は低く、しっかり乾かすのには2日みておいたほうがいいです。手洗いの場合はお風呂場などで振って遠心力で水気を切ってから干してください。洗濯機でもメッシュの袋に入れると洗えるようですが、劣化は早くなると思われます。)
- ・必要に応じてガーゼやティッシュ、不織布マスクを切ったものなど挿入できます。不織布(サージカル)マスクなら一枚を横に二分して2回分にできます。
- ・一部「手縫い」が必要で、手作り感が残してあります。(ワークショップ向け)
- ・パーツの色違いで、カラーバリエーションを楽しむことができます。

経緯：

私には使い捨てマスクや布マスクが息苦しく感じられました。呼吸のたびにマスクが膨れたり引っ込んだりするのがその原因と思われ、長時間つけ続けるのが苦でしかありませんでした…でも、私はこのマスクでかなり快適になりました。

素材の準備：

1. 3mm 厚のポリエステル・フェルト (マスク1枚がA4サイズ)
 - ・SUN FELT (サンフェルト) の「マーブルフェルト (3mm厚)」は柔らかくておすすめです、少しお値段高めです。
 - ・Angelicate (アンジェリケート) の「3mm 厚 17色セット」なら品質は落ちますが安く、30cm 角なので A4 サイズに切らずにそのまま使えます。
 - ・安い素材の場合、残念ながら、紐の強度はかなり落ちてしまいますが、他のゴム紐なども代用できます。
2. ワックスコードかりリアン糸
 - ・ダイソーの「ワックスコード 10M (材質：ポリエチレン)」などはおすすめです。
 - ・ダイソーの「リリアン糸セット パステルカラー」なども可。
3. 普通のヘアピン
 - ・縫いやすいようにペンチでフラットにしておきます。

加工方法（フォルダ内の写真を参考にしてください。）：

- ・レーザー加工機で切り出します。ダウンロードしたイラストレータのデータを近所の「ファブ施設」に持って行き、担当者にご相談ください。

- ・ダウンロードした Illustrator の線の設定は視認性の高い Oh-Laser 「HAJIME」 用になっていますので、ファブ施設で相談のうえ、線の色・太さをご使用させるレーザー加工機に適切なものに変更してください。（トロテック Speedy 用データも追加しました。）さらに Illustrator が扱える人は、サイズやデザインの変更、文字や絵の「彫刻」を加えることができます。（どちらかといえば、「DrKENTAsMask1」のほうが女性向けです。「DrKENTAsMask2」は縦が少し長いです。）

- ・2箇所縫い合わせます。（縫うためにワックスコードかりリアン糸、そしてヘアピンを用意してください。）

- ・切り出した鼻当て、あご当てをマスクに装着します。（これでガーゼやティッシュを固定できます。鼻当て、あご当ては予備のためにもう一対が切り出されています。）

- ・ひもは自分の顔のサイズに合わせて長さを調節して結びます。（ゴムのように伸縮しないのでピッタリの長さにします。引っ張られないので耳が痛くなりにくいです。これももう一対が切り出されています。）

- ・2色切り出してカラーバリエーションを楽しむことができます。

- ・レーザー加工機で切り出してすぐは少し焦げ臭いので、一度洗ってからの使用をおすすめします。

以上、このマスクは個人用に制作したものですので、データの使用については「自己責任」でお願いします。以下より自由にダウンロードできます。

（「非商用」としてご自由にお使いください。）

マスクデータのダウンロード：

<http://kenta.edu.iwate-u.ac.jp/DrKENTAsMask.zip>

岩手大学 VD 研究室 教授 モトムラケンタ

kenta@iwate-u.ac.jp

2020 年 4 月～